

# ～テレ・イマーシブ・カンファレンス・システムに関する研究～

委託先：サイバネットシステム(株)  
(前：(株)ケイ・ジー・ティー)

研究代表者：サイバネットシステム(株) 吉川 正晃 (当時)

研究期間：平成16年9月～平成20年8月

主な研究実施場所：東京都新宿区

## 【研究の背景】

大画面表示や没入空間構築システムは、外国技術が独占しており、非常に高価であり、ユーザーニーズに適応させるための改変が困難である。特に、大画面・没入空間をネットワーク接続し、多様な市販のアプリケーションや、ユーザー独自のソフトを利用するには適していない。

## 【研究目的】

- ①高臨場感を持つ大画面や没入空間を簡単に構築し、さらにネットワーク接続できるようにする。
- ②複数の異なる多様なアプリケーションソフトを大画面・没入空間で利用できるようにする。
- ③今後増大する遠隔コラボレーション会議でも利用できるよ

うにする。

## 【主な研究成果】

- ①「OpenCabinライブラリー」等 大画面・没入空間構築用基盤ソフトの開発
- ②FusionVR 及び 関連技術の開発
- ③マルチ画面・高解像度画像表示システム (「xKJ」) 技術の開発

## 【研究成果を利用したシステム】

